

令和4年度 富山市指定管理者モニタリングレポート

【指定管理施設概要】

施設名称	富山市障害者福祉プラザ	
指定管理期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	
所在地	富山市蜷川15番地	
指定管理者	名称	社会福祉法人 富山市社会福祉事業団
	代表者	理事長 今本 雅祥
	所在地	富山市蜷川15番地

項目1 指定管理者制度の導入効果に関する項目

運営状況及び利用実績

項目	計画	実績	(対計画比)	特記事項（指定管理者記載欄）	特記事項（富山市記載欄）	評価*
				※「対計画比」で±20%以上のズレがあった場合は記載必須	※指定管理者と異なる評価とする場合は記載必須	
開館日数	359日	359日	100.0%			B
利用者数（延べ）	12,000人	14,366人	119.7%			B

事業収支

項目	計画（千円）	実績（千円）	(対計画比)	特記事項（指定管理者記載欄）	特記事項（富山市記載欄）	評価*
使用料	-	-	-	指定管理委託料について、ガス料金の高騰により、水道光熱費が補正されたことによる増額。	・指定管理委託料について、当初委託料は42,848,000円であったが、水道光熱費の増加に伴う補正及び前年度管理委託料の留保金の繰入れによる46,417,000円の予算に対し、実支出額は43,575,296円であり、差額の2,841,704円は留保金として取り扱った。 ・指定管理運営補助金（人件費補助）については、当初交付決定額95,155,000円に対し、実績は	B
指定管理委託料	42,848	46,417	108.3%			
指定管理補助金	95,155	80,574	84.7%			
その他	0	0	-			
収入計（A）	138,003	126,991	92.0%			
人件費	95,155	80,574	84.7%	水道光熱費について、電気・ガス料金の高騰により支出額が膨らんだ。 修繕費について、北・南館ともにトイレのセンサーや換気扇の故障、配管からの漏水などの修繕により支出額が膨らんだ。		B
管理費	42,848	43,576	101.7%			
消耗品費	2,137	1,744	81.6%			
燃料費	1,213	1,030	84.9%			
印刷製本費	22	0	0.0%			
光熱水費	16,568	19,748	119.2%			
修繕料	1,447	2,012	139.0%			
通信運搬費	401	278	69.3%			
広告料	83	0	0.0%			
保険料	811	617	76.1%			
委託料	9,608	8,924	92.9%			
備品購入費	0	0	-			
その他	10,558	9,223	87.4%			
事業費	0	0	-			
支出計（B）	138,003	124,150	90.0%			
うち本社経費計上分						
収支（A - B）	0	2,841	-			

項目2 施設運営の適正性に関する項目

No.	項目	評価の基準	特記事項（指定管理者記載欄） ※A、C、Dを記入する場合は記載必須	特記事項（富山市記載欄） ※指定管理者と異なる評価とする場合は記載必須	評価※
1	責任者の配置	責任者を定めているか			B
2	開館時間・休館日	①開館時間は管理業務仕様書に沿っているか			B
3		②休館日は管理業務仕様書に沿っているか			B
4	使用承認	①使用申請書に不備はないか			B
5		②使用許可（行為許可申請を含む）は基本協定書等に沿って行われているか			B
6	使用料及び利用料	①条例に記載された使用料及び利用料は適正に徴収できているか	使用料をとっていない。		-
7		②徴収した金銭は金庫等で適切に保管されているか			-
8		③利用料金の承認申請及び許可について、条例に定めるとおり適正に行われているか			-
9	自主事業	①自主事業の実施に当たり、申請及び承認を行っているか	自主事業を行っていない。		-
10		②管理業務と自主事業の決算は、可能な範囲で区分されているか			-
11		③自主事業は独立採算となっているか			-
12	職員体制	①職員配置は仕様書の水準が確保されているか	施設管理業務以外の事業に対して、相談支援業務に従事する相談員(1名)と生活支援事業のうち機能訓練に従事する理学療法士について職員の募集を行っているが、現在、欠員となっている。		D
13		②必要以上に業務が過大化していないか。特定職員に業務が集中していないか			B
14		③（必要な資格がある場合）資格取得者は管理業務仕様書等に基づき適正に配置されているか			B
15		④経理や接遇等の研修を定期的に行っているか	法人として取り組むべき課題と認識しているが実施できていない。		C
16		⑤利用者の安全確保に関する研修を定期的に行っているか	11月 安全運転管理者研修 2月 救命講習会		B
17		⑥天災等の非常時の対応について職員間に周知が図られているか	水害や火災など緊急時に対応できるようマニュアルを作成し、職員に周知している。		B

18	法令等の遵守	①関係条例・施行規則について、必要な時に確認できる体制となっているか			○
19		②富山市個人情報保護条例について、必要な時に確認できる体制となっているか			○
20		③関係法令・条例・規則等が遵守されているか			B
21		④関係法令等の改正があった際、速やかに対応できる体制が整っているか			B
22		⑤遵守すべき法令等について、回覧や掲示等によって漏れなく職員に伝わる体制となっているか			B
23	個人情報の取扱い	①個人情報の取扱いに関する留意事項は周知されているか			B
24		②個人情報が記載されている書類は、第三者の目に触れないような形で適切に保管されているか			B
25		③個人情報が記載されている書類を廃棄する際は、シュレッダーの活用等の漏洩防止対策が取られているか			B
26	業務の改善	利用者からの要望や苦情に対しては迅速かつ丁寧に対応し、今後の業務改善に繋げているか			B
27	その他	①公平公正な運営を行い、特定の者に対して有利あるいは不利な取扱いをしていないか			B
28		②施設の維持管理業務を第三者へ委託しているか	外部委託については、業務委託再委託報告書のとおり		B
29		③ホームページは利用者にとってわかりやすいか、また、適正に更新されているか（特に金額表記やリンクは正しいか）	独自のホームページは持っていない。		-
30		④施設の清掃・機器点検・利用状況等について日報に記載し、また、自己評価を行っているか			B
31		⑤利用者アンケートを定期的実施しているか	1階ロビーに「ご意見箱」を設置し、利用者の意見を随時募集し、市担当者との協議の上、運営改善に努めている。		B
32		⑥バリアフリー対策等が行われ、誰でも安全に施設を利用できる体制が整っているか			B

項目3 施設管理の適正性に関する項目

No.	項目	評価の基準	特記事項（指定管理者記載欄） ※A、C、Dを記入する場合は記載必須	特記事項（富山市記載欄） ※指定管理者と異なる評価とする場合は記載必須	評価※
1	施設の維持管理	①清掃、警備等の定例的な業務（実施頻度が比較的高めのもの）は適切に実施されているか。 ※再委託業務がある場合は、その内容も記載。	機械警備業務、日常清掃業務、定期清掃業務、事業系廃棄物収集運搬処理、水銀使用産業廃棄物処理業務、不燃物処理業務、ねずみ・ゴキブリ等駆除防除業務、構内害虫防除業務、構内樹木剪定業務、構内グラウンド管理業務、構内芝生地・草地管理業務、パソコン教室業務 それぞれの委託については、業務報告書及び報告を受けており、問題は見られない。		B
2		②保守点検業務等（実施頻度が低めのもの）は適切に実施されているか。※再委託業務がある場合は、その内容も記載。	空調・プール設備管理保守点検業務、空調機中性性能フィルター保守点検業務、自家用電気工作物保安管理業務、消防設備等保守点検業務、受水槽保守点検清掃業務、エレベーター設備保守点検業務、自動ドア(ナブコ製)保守点検、自動ドア(YKKAP)保守点検業務 それぞれの委託については、業務報告書及び報告を受けており、問題は見られない。		B
3		③点検によって判明した異常について、速やかに修繕・交換等の処置がとられているか	点検によって判明した異常については、市に報告し対応を協議したうえで、速やかに修繕・交換等の処置を実施している。		B
4	施設及び設備の修繕	①施設及び設備等の補修・修繕については、市に事前報告の上、迅速に対応するとともに利用者の事故防止対策が取られているか	施設及び設備等の補修・修繕について、市に事前報告の上、適切に実施している。		B
5		②過去に実施した補修・修繕について、その原因を分析し、事故予防等に反映しているか			B
6		③市が想定している修繕費と実際に発生している修繕費に大幅な乖離が生じていないか	施設設備の経年劣化が著しく、市が想定している修繕費と実際に発生している修繕費に大幅な乖離が生じている。年度協定書に修繕費の上限が3,000,000円と記載されているが、当初予算には1,128,000円しか確保されておらず、差異がみられる。プラザ全体の修繕を賄えない状況にある。		B
7		④1件当たり50万円を超える修繕について、市と事前協議を行っているか	1件当たり10万円を超える修繕について、市と事前協議を行っている。		B
8	備品の管理	①市から貸与している備品が区別されるとともに、丁寧に取り扱いされているか	職員に対し、借物であることを周知しており、適正な管理に努めるよう指示を行っている。		B
9		②市から貸与している備品に異動（滅失等も含む）があった場合、市に報告がされているか			B
10		③指定管理者が購入した備品と市から貸与している備品が備品台帳上、明確に区分され、実際の数量と一致しているか	3月に実地調査を実施し、備品台帳との突合を行った。		B
11	施設の施錠	①施設の施錠は確実に行われているか			B
12		②施設の鍵の管理方法に問題はないか			B
13	目的外使用	市が許可していない設備が設置されていないか	自動販売機 北館2台 富山市身体障害者福祉協議会の管理 南館1台 令和4年3月に撤去 指定管理者の管理物件は無し	南館廊下にて、使用承認を行っていない法人の所有物が置かれている。法人側に対し、占有しないように説明を行った。	C